

令和 7 年 死 亡 災 害 速 報 (8月把握分)

災害発生月	令和 7 年 8 月	死亡者総数	36
業種	陸上貨物取扱業		
被災時の作業内容	セメントの粉の積込み等作業		
災害の概要	被災者は、セメント粉が入ったタンクローリーの荷台上で作業を行っていたところ、タンク上部にある鉄製の注入口ハッチの蓋が飛来し、被災者の顔面に直撃したものの。		
作業における 注意事項	<p>タンクローリーに関連する災害は、本件に類似の災害の他、化学物質による中毒災害等も多く発生しておりますので、下記サイトの事例を参考とし、リスクアセスメントや安全衛生教育を実施してください。</p> <p>同種災害情報（出典：職場のあんぜんサイト「労働災害事例」） 検索ワード キーワード「タンクローリー」など</p> <p>また、タンクローリーの災害に限らず、「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン」を参考に、荷役作業に関連した災害防止対策を推進願います。</p> <p>リーフレット「荷役作業での労働災害を防止しましょう！」</p>		 

災害発生月	令和 7 年 8 月	死亡者総数	35
業種	土木工事業		
被災時の作業内容	道路パトロール業務		
災害の概要	被災者は、道路パトロールの業務において、トンネルの中央線付近にあった動物の死骸を回収するため、道路パトロール車を停車させ、回転灯を廻しながらハザードランプを付けた状態で作業していたところ、反対車線を走行していた一般乗用車に轢かれたもの。		
作業における 注意事項	<p>業種を問わず、公道上で作業を行うにあたっては交通労働災害のリスクがありますので、作業時の安全確保を関係者に呼び掛けていただくようお願いします。</p> <p>建設業に係る交通労働災害事例は下記リンクから参照願います。 （建設業以外の交通労働災害についても検索可能です。）</p> <p>同種災害情報（出典：職場のあんぜんサイト「労働災害事例」） 検索ワード 業種「建設業」、事故の型「交通事故(道路)」など</p>		

災害発生日	令和 7 年 8 月	死亡者総数	34
業種	卸売業		
被災時の作業内容	ドラグ・ショベルの解体		
災害の概要	被災者は、フォークリフトのフォーク部に小型のドラグ・ショベルを乗せて持ち上げた状態にした後、ドラグ・ショベルの下に潜り込んで作業を行っていたところ、ドラグ・ショベルがフォーク部から滑り落ち、被災者に当たったもの。		
フォークリフト作業における注意事項	<p>フォークリフトのフォークの下や、フォークリフトで支持する荷の下に立ち入ることは原則禁止されています。作業方法や作業手順を考える際は、その作業に伴うリスクがないか、より安全な作業方法がないかを確認してください。</p> <p>同種災害情報（出典：職場のあんぜんサイト「労働災害事例」）</p> <p>検索ワード 事故の型「飛来、落下」、キーワード「フォークリフト」など</p> 		

災害発生日	令和 7 年 8 月	死亡者総数	33
業種	土木工事業		
被災時の作業内容	乗用のローラーを用いた砂利道の転圧作業		
災害の概要	被災者は、橋梁工事用の作業道の造成のため、乗用のローラーを運転し、砂利道の転圧作業を行っていたところ、路肩からローラーごと転落したもの。		
災害防止のポイント	<p>ローラー（車両系建設機械のうち締固め用機械に該当）を使用した作業を行う場合には、以下の措置を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形に応じた作業計画の作成 ・ローラーの転倒、転落、作業者との接触防止のための措置 ・誘導者を配置する場合には、一定の合図を決めること <p>同種災害情報（出典：職場のあんぜんサイト「労働災害事例」）</p> <p>検索ワード 業種「建設業」、起因物「建設機械等」、キーワード「ローラー」など</p> 		